ASUS MeMO Pad™ 8

AST21

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、ASUS MeMO Pad™ 8 AST21(以下、「AST21」または「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『設定ガイド』『取扱説明書』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『設定ガイド』『取扱説明書』(本書)を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

操作説明について

■『設定ガイド』/『取扱説明書』(本書)

主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる『取扱説明書アプリケーション』やauホームページより『取扱説明書 詳細版』をご参照ください。
http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/

- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

■『取扱説明書アプリケーション』

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書アプリケーション』を利用できます。

1 ホーム画面で[▦]→[取扱説明書]

- 初めてご利用になる場合は、画面の指示に従って最新の『取扱説明書アプリケーション』をダウンロードしてください。

■ For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website.
『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています。
Download URL:
http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」(▶P.9)をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair

本製品をご利用いただくにあたって

- 通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。
- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、LTE/CDMA/GSM/UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。)
- 本製品は国際ローミングサービス対応の端末ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「本製品の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている本製品のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 海外でご利用される場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『設定ガイド』『取扱説明書』（本書）をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 本製品はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリなどによっては、お客様の本製品の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本製品に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用になるアプリなどの提供元および動作状況について十分にご確認のうえご利用ください。

マナーを守ろう

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■ 使う場所に気をつけて！

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、通知音などで周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。

- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての操作は控えましょう。
- カメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■ 周りの人への配慮も大切！

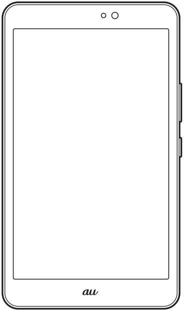
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の［機内モード］へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

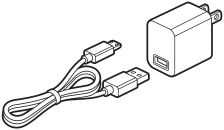
■ 本体

- AST21



■ 付属品

• USB ACアダプタセット



• SIMイジェクトピン(試供品)

• 取扱説明書(本書)
• 設定ガイド
• 保証書(タブレット　本体/USB ACアダプタセット)

以下のものは同梱されていません。

• microSDカード • イヤホン

memo

◎USB ACアダプタセット(付属品)は本製品専用となります。
◎本文中で使用しているイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

目次

ごあいさつ ii
操作説明について ii
安全上のご注意 1
本製品をご利用いただくにあたって 2
マナーを守ろう 3
同梱品一覧 5

目次 7

安全上のご注意 9

本書の表記方法について 9
免責事項について 10
安全上のご注意（必ずお守りください） 12
取り扱い上のお願い 27
Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について 37
パケット通信料についてのご注意 40
アプリについて 41

ご利用の準備 42

各部の名称と機能 42
au Micro IC Card (LTE) を取り付ける／取り外す 44
microSDカードを取り付ける／取り外す 47
充電する 49
電源を入れる／切る 52
ディスプレイの表示が消えたり、ロック画面が表示されたら 53

基本操作 55

タッチパネルの使いかた 55
システムバーを利用する 58
ホーム画面を利用する 58

本製品の状態を知る....60
すべてのアプリ画面を利用する....64
メニューを表示する....64
通信機能をオフにする（機内モード）....65
マナーモードを設定する....66

文字入力....67

キーボードの入力方法を切り替える....67
文字を入力する....68

au災害対策アプリを利用する....70

災害用伝言板を利用する....70
緊急速報メールを利用する....71
災害用音声お届けサービスを利用する....73
災害情報／義援金サイトを利用する....74

付録....75

周辺機器のご紹介....75
故障とお考えになる前に....76
ソフトウェアを更新する....77
アフターサービスについて....79
利用できるデータの種類....84
主な仕様....85
アプリ一覧....87
設定メニュー一覧....94
データ通信端末の比吸収率（SAR）について....97
FCC Notice....99
FCC RF Exposure Information....100
EC Declaration of Conformity....100
CE Mark Warning....100
CE RF Exposure Information....101
輸出管理規制....102
知的財産権について....103

安全上のご注意

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。

■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。
タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です（▶P.56）。

表記例	意味
ホーム画面で[⚙]→[Wi-Fi]	ホーム画面で[⚙]をタップし、表示されるメニューから[Wi-Fi]をタップします。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されているイラストおよび画面は、実際の製品および画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

memo

◎ 本書で明記していない場合は、縦画面表示からの操作を基準に説明しています。横画面表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
◎ 本書では本体カラー「メタリックブルー」の表示を例に説明しています。
◎ 本書では「microSD™メモリカード（市販品）」、「microSDHC™メモリカード（市販品）」、「microSDXC™メモリカード（市販品）」の名称を「microSDカード」もしくは「microSD」と省略しています。
◎ 本書の表記の金額は特に記載のある場合を除き全て税抜です。
◎ 本書では「アプリケーション」のことを「アプリ」と省略しています。

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。

◎『取扱説明書』(本書)の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
◎大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
輸入元:ASUS JAPAN株式会社
製造元:ASUSTeK Computer Inc.

memo

◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。
◎乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ **ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。**

- この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が軽傷※2を負うことが想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。	水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	指示	必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ 本体、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、周辺機器共通

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示　必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

禁止　高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

指示　ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。ガスに引火するおそれがあります。

禁止　電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入らないようにしてください。発熱による火災・故障・やけどの原因となります。

禁止

金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

分解禁止

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

警告　**必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。

禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

禁止

接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

禁止

本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

水ぬれ禁止
ぬれ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器の電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。

禁止

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

禁止

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止

乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

⚠注意 **必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形・故障の原因となる場合があります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。

禁止

外部から電源が供給されている状態の本体、ACアダプタ(付属品)および指定の充電用機器(別売)に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

禁止

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。

禁止

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

指示

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

指示

イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。
また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

指示

イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

指示

充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、破損・故障の原因となります。

■ 本体について

危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

くぎをさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

指示

ペットが本製品に噛みつかないようご注意ください。内蔵電池の漏液・発熱・発火・火災・傷害などの原因となります。

警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。

禁止

航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

指示

高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響をあたえる場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の[機内モード]へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

指示

メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

指示

ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
ディスプレイ	ガラス	AFコート
ディスプレイ周り	PC+ABS樹脂	塗装（本体カラーが「パールホワイト」の場合）／不連続蒸着（本体カラーが「パウダーピンク」「メタリックブルー」の場合）
背面カバー	PC+GF10%樹脂	塗装
カメラレンズ	PC+PMMA樹脂	ハードコート、ARコート、撥水防汚コート
カメラレンズ周り	アルミニウム	陽極酸化処理
イヤホン端子	SUS	電着塗装
音量キー	PC+GF10%樹脂	塗装
電源キー	PC+GF10%樹脂	塗装
au Micro IC Card (LTE) トレイ（金属部）	SUS316	PVD
au Micro IC Card (LTE) トレイ（樹脂部）	PC+GF10%樹脂	塗装

禁止 キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

禁止 イヤホン端子・外部接続端子・au Micro IC Card(LTE)スロット・microSDカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。

指示 本体の吸着物にご注意ください。スピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、スピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

禁止 砂浜などの上に直に置かないでください。スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

禁止 通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・傷害・故障の原因となる場合があります。

■ 内蔵電池について

（本製品の内蔵電池は、リチウムポリマー電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

Li-ion 00

⚠危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示 液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

指示

内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

■ 充電用機器について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
- ACアダプタ(付属品):AC100～240V
- ACアダプタ(別売):AC100～240V
- DCアダプタ(別売):DC12V・24V(マイナスアース車専用)

指示

指定の充電用機器の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電・発熱・発火・火災・傷害の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントまたはシガーライタソケットの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

指示

共通DCアダプタ03(別売)のヒューズが切れたときは、指定(定格250V、1A)のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換は、共通DCアダプタ03(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)

禁止

指定の充電用機器のケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災・傷害の原因となります。

禁止	接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
禁止	雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。
プラグをコンセントから抜く	お手入れをするときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。
指示	電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。
指示	車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。
プラグをコンセントから抜く	長時間使用しない場合は指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いておいてください。火災・故障の原因となります。
水ぬれ禁止	水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障・傷害の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

水ぬれ禁止 ぬれ手禁止

風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電・故障・傷害の原因となります。

指示

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。

指示

指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

禁止

共通DCアダプタ03（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。USB ACアダプタセット（付属品）で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所		使用材料	表面処理
ACアダプタ	ケース	PC+ABS樹脂、PB樹脂	シボ加工
	ACインレット（金属部）	黄銅	ニッケルメッキ
	コネクタ（樹脂部）	PBT+GF30%、PBT	シボ加工
	コネクタ（金属シェル）	SUS、黄銅	ニッケルメッキ

使用箇所		使用材料	表面処理
ACアダプタ	コネクタ（金属端子）	リン青銅、黄銅	金フラッシュメッキ
microUSBケーブル	ケーブル部	PVC	なし
	USBプラグ（樹脂部）	PVC	なし
	USBプラグ（金属部）	SPCC	ニッケルメッキ
	USB端子（樹脂部）	PBT	なし
	USB端子（金属部）	リン青銅	金フラッシュメッキ
	microUSBプラグ（樹脂部）	PVC	なし
	microUSBプラグ（金属部）	SUS	なし
	microUSB端子（樹脂部）	PBT	なし
	microUSB端子（金属部）	リン青銅	金フラッシュメッキ

■ au Micro IC Card (LTE)について

警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau Micro IC Card (LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示

au Micro IC Card (LTE)の取り付け･取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

指示

au Micro IC Card (LTE)を使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

分解禁止

au Micro IC Card (LTE)を分解、改造しないでください。データの消失･故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損･発熱･発煙･データの消失･故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)を火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損･発熱･発煙･データの消失･故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失･故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)を折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

水ぬれ禁止

au Micro IC Card (LTE)を濡らさないでください。故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)はほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

禁止

au Micro IC Card (LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

指示

au Micro IC Card (LTE)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■ SIMイジェクトピン(試供品)について

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。SIMイジェクトピン(試供品)で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
SIMイジェクトピン	SUS304	なし

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部接続機器を外部接続端子やイヤホン接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『設定ガイド』『取扱説明書』（本書）をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ 本体について

- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。

- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
  タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作

- 本製品の背面下部に刻印されているIMEIは、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したことを証明するものですので、確認できる状態を維持してください。

- 改造されたauの端末は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク 〒」がauの端末本体内で確認できるようになっております。
  確認方法
  ホーム画面で［⚙］→［端末情報］→［認証］
  本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使

用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

- 本製品は、盗難、紛失時の不正利用防止のため、お客様のau Micro IC Card (LTE)以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更になる場合には、新しくご利用になる方がこのau Micro IC Card (LTE)をご持参のうえ、auショップ·PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、外部接続端子に対して外部機器のコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。
- 本製品のmicroSDカードスロットには、microSDカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDカードの取り付け·取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失·故障の原因となります。

- 明るさセンサーを指でふさいだり、明るさセンサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に明るさセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命です。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムポリマー電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 指定の充電用機器の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。
- 指定の充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。

■ au Micro IC Card (LTE)について

- au Micro IC Card (LTE)は、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au Micro IC Card (LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるauの端末への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au Micro IC Card (LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。
- au Micro IC Card (LTE)にシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau Nano IC Card (LTE)を挿入しないでください。故障の原因になります。

■ SIMイジェクトピン(試供品)について

- SIMイジェクトピン(試供品)を乳幼児の手が届く場所には置かないでください。誤飲したり、目をついてけがをしたりする場合があります。
- SIMイジェクトピン(試供品)は非常に小さい部品ですので、なくさないようにご注意ください。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- カメラのレンズ部分に強い力を加えないでください。レンズが破損するおそれがあります。

■ 音楽／動画機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したフォトなどをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

<本製品の記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
  ※ 控え作成の手段：連絡先のデータや音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはmicroSDカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■ 暗証番号

使用例	auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ ロック解除用暗証番号

使用例	画面ロックなどの設定／解除をする場合
初期値	なし（スライド）

■ PINコード

使用例	第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Micro IC Card (LTE)が取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 「PINコード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。無線LAN（Wi-Fi®）対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に

侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4FH/XX8/DS4/OF4

- **Bluetooth®機能：2.4FH/XX8**
  本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS方式およびその他の方式を採用しています。与干渉距離は約80m以下です。
- **無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS4/OF4**
  本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。
本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52（5.2GHz帯／36, 40, 44, 48ch）
- W53（5.3GHz帯／52, 56, 60, 64ch）
- W56（5.6GHz帯／100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch）

パケット通信料についてのご注意

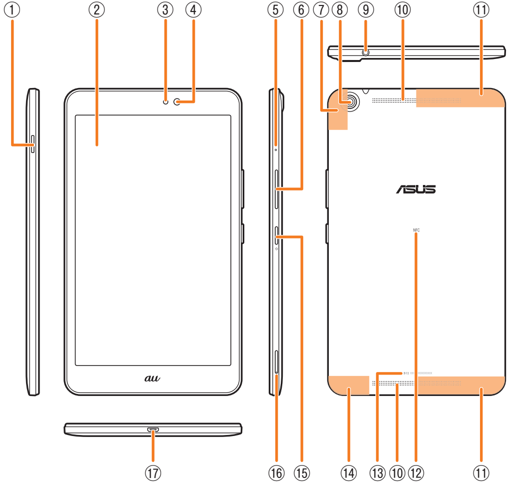
- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。
  ※無線LAN（Wi-Fi®）の場合はパケット通信料はかかりません。

アプリについて

- アプリのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリによっては、microSDカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- アプリの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリやインストールしたアプリは、アプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご利用の準備

各部の名称と機能



① microSDカードスロット

② ディスプレイ(タッチパネル)

③ **明るさセンサー**:周囲の明るさを検知して、ディスプレイのバックライトの明るさを自動調節します。

④ **インカメラ**

⑤ **マイク**

⑥ **音量キー** [＋] [－]

⑦ **内蔵GPSアンテナ部**

⑧ **メインカメラ**

⑨ **イヤホン端子**

⑩ **スピーカー**

⑪ **内蔵LTEアンテナ部**

⑫ **NFCマーク**

⑬ **IMEI**

⑭ **内蔵Bluetooth®／Wi-Fi®アンテナ部**

⑮ **電源キー** [⏻]:2秒以上押して電源を入れます(▶P.52)。
電源が入っているときに1秒以上押して、タブレットオプションメニューを表示すると、マナーモードや機内モードを設定／解除したり、電源を切ったりできます。
短く押してスリープモードを設定／解除します(▶P.53)。

⑯ **au Micro IC Card (LTE)スロット**

⑰ **外部接続端子**

memo

◎ 明るさセンサーの上にシート類(覗き見防止シートなど)やデコレーション用のシールなどを貼らないでください。明るさセンサーをふさぐと、周囲の明るさが正しく検知されない場合があります。

◎ 内蔵アンテナ部付近を手でおおったり、シールなどを貼ったりしないでください。通信品質に影響を及ぼす場合があります。

◎ 本製品の背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。

◎ 本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。

au Micro IC Card (LTE)を取り付ける／取り外す

au Micro IC Card (LTE)にはお客様の電話番号などが記録されています。本製品にau Micro IC Card (LTE)が正しく取り付けられていないと、メールの送受信などの操作が行えません。また、お客様の電話番号などが必要なその他の機能がご利用できない場合があります。

au Micro IC Card (LTE)

IC(金属)部分

本製品はau Micro IC Card (LTE)にのみ対応しております。au携帯電話、スマートフォンとau ICカードやmicro au ICカード、au Nano IC Card (LTE)を差し替えてのご利用はできません。

memo

◎au Micro IC Card (LTE)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分や、本体のICカード用端子にはできるだけ触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau Nano IC Card (LTE)を挿入しないでください。故障の原因となります。

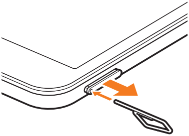
◎au Micro IC Card (LTE)を正しく取り付けていない場合やau Micro IC Card (LTE)に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

◎取り外したau Micro IC Card (LTE)はなくさないようにご注意ください。

au Micro IC Card (LTE)を取り付ける

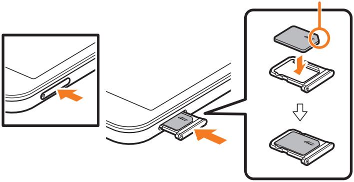
au Micro IC Card (LTE)の取り付けは、本製品の電源を切ってから行います。

1 au Micro IC Card (LTE)トレイの穴にSIMイジェクトピン(試供品)を差し込み、トレイが少し飛び出したらゆっくりとまっすぐに引き抜く



2 au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分を下にしてトレイに載せ、トレイをスロットに差して押し込む

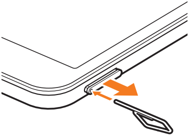
切り欠きの位置にご注意ください。



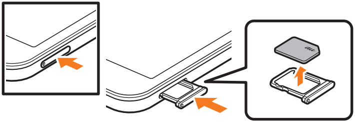
au Micro IC Card (LTE)を取り外す

au Micro IC Card (LTE)の取り外しは、本製品の電源を切ってから行います。

1 **au Micro IC Card (LTE)トレイの穴にSIMイジェクトピン(試供品)を差し込み、トレイが少し飛び出したらゆっくりとまっすぐに引き抜く**



2 **au Micro IC Card (LTE)をトレイから取り外し、トレイをスロットに差して押し込む**



microSDカードを取り付ける／取り外す

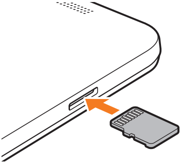
本製品は、2GBまでのmicroSDカード、32GBまでのmicroSDHCカード、64GBまでのmicroSDXCカードに対応しています。

■ 取扱上のご注意

- microSDカードのデータにアクセスしているときに、microSDカードを取り外したり、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- 対応のmicroSDカード／microSDHCカード／microSDXCカードにつきましては、各microSDカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

microSDカードを取り付ける

1 本製品のディスプレイ面を下に向け、microSDカードの金属端子面を上にして、カチッと音がするまでゆっくりとまっすぐに差し込む



memo

◎ microSDカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
◎ microSDカードの端子部には触れないでください。

microSDカードを取り外す

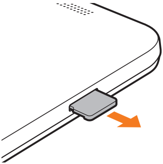
microSDカードを取り外す前に、microSDカードのマウントを解除してください。

1 **ホーム画面で[⚙]→[ストレージ]→[外付けストレージのアンマウント]→確認画面で[OK]**

2 **本製品の電源を切る(▶P.52)**

3 **microSDカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む**

4 **microSDカードが少し飛び出したら、ゆっくりとまっすぐに引き抜く**



memo

◎ microSDカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。

◎ microSDカードにインストールされたアプリは、microSDカードを取り外すと利用できません。

◎ 取り外したmicroSDカードは紛失・破損しないようにご注意ください。

充電する

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

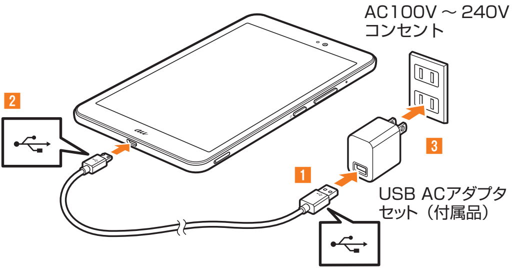
充電にはUSB ACアダプタセット(付属品)、または指定の充電用機器(別売)をお使いください(▶P.75)。

memo

◎ ご利用可能時間(連続待受時間)や充電時間については、「主な仕様」(▶P.85)をご参照ください。

USB ACアダプタセット(付属品)を使って充電する

USB ACアダプタセット(付属品)を使って充電する方法を説明します。



1 microUSBケーブルのUSBプラグをACアダプタに差し込む

USBプラグには向きがありますので、プラグのUSBマーク( )を上にして、ACアダプタのUSBコネクタにまっすぐに差し込んでください。

2 microUSBプラグを本製品の外部接続端子に差し込む

microUSBプラグには向きがありますので、プラグのUSBマーク( )を上にして、外部接続端子にまっすぐに差し込んでください。microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本製品の外部接続端子が破損する原因となります。

3 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

充電中は充電中アイコン( )がステータスバーに表示されます。充電が完了すると、フル充電アイコン( )が表示されます。

- 本製品の電源を切っている場合は、充電中に を短く押すと充電状況を表すアイコンが表示されます。

4 充電が終わったら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

5 microUSBプラグを持ち、本製品の外部接続端子からまっすぐ引き抜く

memo

◎ 充電開始後、充電中アイコン( )が表示されるまでしばらくお待ちください。しばらく待っても表示されないときは接触不良が考えられます。ACアダプタが確実に接続されているかご確認ください。それでも表示されない場合は、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

◎ 本製品とパソコンをUSB ACアダプタセット(付属品)のmicroUSBケーブルまたはmicroUSBケーブル01(別売)で接続しても充電ができます。本製品の電源が切れているときまたは本製品がスリープモードのときに充電されます。パソコン上にソフトウェアのインストール画面や新しいハードウェアの検索画面が表示された場合は、スキップするかキャンセルしてください。

◎ パソコンと接続して充電を行った場合、USB ACアダプタセット（付属品）または指定の充電用機器（別売）での充電と比べて時間が長くかかる場合があります。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 [⏻]を2秒以上押す

起動画面が表示され、しばらくするとロック画面（▶P.54）が表示されます。

memo

◎ 初めて電源を入れたときは、[auへようこそ]画面が表示されます。詳しくは、同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

電源を切る

1 [⏻]を1秒以上押す

タブレットオプションメニューが表示されます。

2 [電源を切る]→[OK]

- 再起動する場合は、[再起動]→[OK]をタップします。

■ 強制的に電源を切る

1 **[⏻]を11秒以上押す**

強制的に電源を切ることができます。

memo

◎ タブレットオプションメニュー画面で[電源を切る]をロングタッチ→[OK]をタップすると、セーフモードで起動することができます。ご購入後にインストールしたアプリにより端末が不安定になっている場合などは、セーフモードで起動すると症状が改善する場合があります。セーフモードを解除するには再起動します。

ディスプレイの表示が消えたり、ロック画面が表示されたら

スリープモードを解除する

本製品を一定時間操作しなかったときは、[⚙]→[ディスプレイ]→[スリープ]の設定に従って自動的にディスプレイの表示が消えます。

1 **スリープモード中に[⏻]**

スリープモードが解除され、ロック画面(▶P.54)が表示されます。

- 操作中に[⏻]を押すと、スリープモードになります。

画面ロックを解除する

1 ロック画面を任意の方向にスライド（スワイプ）

画面ロックが解除されます。

memo

◎ロック画面上のアイコンを任意の方向にドラッグすると、そのアプリが起動します。

◎画面下部中央のGoogleアイコンをロングタッチし、表示される検索アイコンまでドラッグすると、Googleまたはauスマートパスを起動できます。

◎画面ロックの設定によっては、認証操作を行うとロックが解除されます。

基本操作

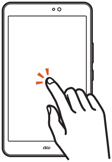
タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作

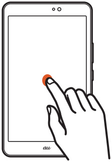
■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



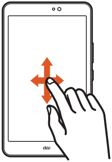
■ ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。ポップアップメニューなどを表示する場合に使います。



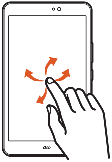
■ スライド（スワイプ）

画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。ロック画面の解除や、画面内で表示しきれないものをスクロールして見るときなどに使用します。



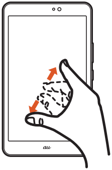
■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



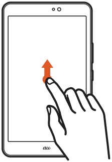
■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



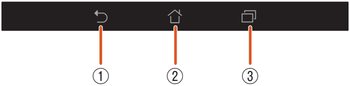
■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



システムバーを利用する

操作中は、画面下部に常にシステムバーが表示されます。



① **戻る**：前の画面に戻ります。

② **ホーム**：ホーム画面に戻ります。

③ **最近のアプリ**：最近使用したアプリの一覧を表示します。

memo

◎ [ ]をロングタッチし、表示される検索アイコンまでドラッグすると、Googleまたはauスマートパスを起動できます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面からすべての操作が始まります。
ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にフリックすると切り替えることができます。[ ]をタップするといつでも表示することができます。

① **カスタマイズエリア**:アプリのショートカットやウィジェットを自由に配置できます。

② **画面表示位置**:複数の画面からなるホーム画面のうち、どの画面を表示しているかを示します。

③ **ドック**:アイコンをタップすると、アプリや機能を起動できます。ドック上のアイコンは、ホーム画面の表示画面を切り替えても常に表示されます。

④ **すべてのアプリ**:すべてのアプリ画面を表示します。本製品にインストールされているアプリやウィジェットを一覧表示します。お買い上げ時にインストールされているアプリについては、「アプリ一覧」(▶P.87)をご参照ください。

フォルダの作成:アイコンを別のアイコンに重ねるとフォルダが作成できます。

ホーム画面の管理:ホーム画面をロングタッチすると、[ホーム画面の管理]画面が表示され、アプリやウィジェットの選択、壁紙の設定やホーム画面の編集を行うことができます。

ホーム画面からアプリや機能を起動する

ホーム画面のドックやカスタマイズエリアから、アプリやウィジェットなどを起動できます。

1 ホーム画面で起動するアイテムをタップ

- アプリアイコンやウィジェットをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
- Webページへのブックマーク選択時など、利用できるアプリが複数存在する場合は、アプリ選択画面が表示されることがあります。その場合は、画面の指示に従ってアプリを選択してください。

本製品の状態を知る

アイコンの見かた

画面上部のステータスバーには本製品の状態を示すアイコンが表示されます。

■ 主な通知アイコン

アイコン	概要
	新着Eメール(@ezweb.ne.jp)あり
	新着SMSあり
	新着PCメールあり
	新着Gmailあり

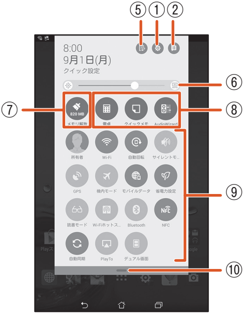
■ 主なステータスアイコン

アイコン	概要
	電波状態
	圏外
	機内モード設定中
	パケット通信(LTE)状態
	無線LAN(Wi-Fi®)の電波状態
～	電池レベル
	要充電
	充電中
	マナーモード設定中

システム通知／クイック設定パネルを開く

ステータスバーの通知アイコン表示エリアを下方向にスライドすると[システム通知]パネルが表示され、通知の概要を確認できます。ステータスアイコン表示エリアを下方向にスライドすると[クイック設定]パネルが表示され、各機能の起動やオン／オフの切り替えを簡単に行うことができます。

≪システム通知≫



≪クイック設定≫

① **設定：**[設定]メニューを表示します（▶P.94）。

② **パネル表示切り替え：**[システム通知]パネルと[クイック設定]パネルの表示を切り替えます。

③ **すべて消去：**通知を消去します。ただし、通知内容によっては消去できない場合があります。

④ **通知項目：**タップすると、通知の詳細を確認したり、必要な設定を行ったりできます。
左右どちらかにスライドすると消去できます。ただし、通知内容によっては消去できない場合があります。

⑤ **クイック設定オプション：**[クイック設定]パネルに表示する項目を選択したり、順番を入れ替えたりできます。

⑥ **画面の明るさ：**画面の明るさを調整できます。

⑦ **メモリ解放：**タップすると、不必要に予約されているメモリ領域を解放します。使用できるメモリ領域が増えます。

⑧ **アプリ起動スイッチ：**タップするとそのアプリが起動します。

⑨ **機能オン／オフスイッチ：**タップするとその機能のオン／オフを切り替えることができます。
機能によっては、ロングタッチすると詳細設定画面を表示します。
クイック設定オプション（⑤）をタップすると表示する項目を選択したり順番を入れ替えたりできます。

⑩ **閉じる：**上方向にスライドするとパネルを閉じます。

memo

◎ [クイック設定]パネルは、ステータスバーを2本の指で下方向にスライドしても表示できます。

すべてのアプリ画面を利用する

本製品にインストールしたアプリアイコンの一覧、ウィジェット一覧が表示されます。アプリアイコンをタップするとアプリを起動できます。

1 ホーム画面で[ ]

すべてのアプリ画面が表示されます。

- 左右にフリックして表示を切り替えることができます。
- [アプリ]／[ウィジェット]タブをタップすると、アプリ一覧表示／ウィジェット一覧表示を切り替えることができます。

2 起動するアプリのアイコンをタップ

- アプリアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
- アプリアイコンやウィジェットをロングタッチすると、ホーム画面にショートカットを追加したり、アプリ情報を確認したりすることができます。

メニューを表示する

本製品は、[ ]／[ ]をタップして表示するオプションメニューと、入力欄や項目をタップまたはロングタッチして表示するポップアップメニューの2種類のメニューがあります。
なお、アプリによっては画面下部のシステムバーに[ ]が表示される場合があります。

通信機能をオフにする(機内モード)

機内モードを設定すると、パケット通信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能、NFC機能などの通信機能がすべてオフになります。

1 ホーム画面で[⚙]→[無線とネットワーク]の[その他...]

2 [機内モード]にチェックを付ける

ステータスバーに[✈]が表示されます。

- [⏻]を1秒以上押して表示されるタブレットオプションメニューで[機内モード]をタップしても、オン／オフを切り替えることができます。

memo

◎ 無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能、NFC機能は、機内モード中に個別にオンにすることができます。

◎ 医療機関、航空機内、電車の優先席付近など、電波の使用を禁止された区域では、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能、NFC機能をオンにしないでください。

マナーモードを設定する

マナーモードを設定すると、公共の場所で周囲の迷惑とならないように、音楽、動画、ゲームなどの再生音や、メールやカレンダーの通知音をスピーカーから出さないようにすることができます。

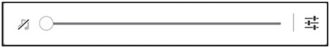
1 **を1秒以上押す**

タブレットオプションメニューが表示されます。

2 **[マナーモード]**

ステータスバーに[ ]が表示されます。

- を次の画面が表示されるまで押しても、マナーモードを設定できます。



memo

◎ マナーモード設定中でも、カメラのシャッター音、録画開始／終了音、スクリーンショットのキャプチャ音は鳴ります。

◎ マナーモードを設定しても、アラーム音はオフになりません。[ ]→[音]→[音量]から設定してください。

文字入力

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。
[ ]をタップすると非表示になります。

キーボードの入力方法を切り替える

キーボードの入力方法は、日本語入力のFSKARENとGoogleキーボードから選択できます。お買い上げ時は、FSKARENが選択されています。

1 ホーム画面で[ ]→[言語と入力]→[デフォルト]

2 入力方法をタップ

memo

◎ Googleキーボードは主に英数字を入力できます。日本語は入力できません。
◎ 本書では、FSKARENで文字を入力する場合を例に説明しています。

文字を入力する

10キーキーボードで入力する

10キーキーボードは、一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。

※画面や操作によって一部ボタンの表示が変わります。

1 [Menu]→[入力方法]の[10キー]

- QWERTYキーボードが表示されている場合は、[ ]をタップしても10キーキーボードを表示できます。

2 文字を入力

QWERTYキーボードで入力する

QWERTYキーボードは、一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。

※画面や操作によって一部ボタンの表示が変わります。

1 [Menu]→[入力方法]の[QWERTY]

- 10キーキーボードが表示されている場合は、[ ]をタップしてもQWERTYキーボードを表示できます。

2 文字を入力

memo

◎ 入力した「かな文字」に対して予測変換候補が表示され、入力したい語句をタップして入力できます。
◎ [ ]をタップすると、カーソルの左側の文字を削除します。
◎ [ ]タブをタップすると、絵文字（入力できる場合のみ）、顔文字、記号の一覧が表示されタップして入力できます。
◎ 文字入力ボタンをロングタッチして、表示されるガイドをもとに上下左右にフリックすると、そのボタンに割り当てられた文字を選択して入力できます（フリック入力）。お買い上げ時はフリック入力が有効に設定されています。
◎ [Menu]をタップすると、入力方法の選択、10キーキーボードの入力方式の選択、定型文表示、その他各種設定が行えます。
◎ 文字入力を中断して元の画面に戻るときは、[ ]または[ ]をタップします。

au災害対策アプリを利用する

au災害対策アプリは、災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報）、災害用音声お届けサービス、災害情報／義援金サイトを利用できるアプリです。

1 ホーム画面で[ ]→[au災害対策]

au災害対策メニューが表示されます。

災害用伝言板を利用する

災害用伝言板とは、震度6弱程度以上の地震などの大規模災害発生時に、被災地域のお客様がLTE NET上から自己の安否情報を登録することが可能となるサービスです。登録された安否情報はauの端末をお使いの方のほか、他社携帯電話やパソコンなどからも確認していただくことが可能です。
詳しくは、auホームページの「災害用伝言板サービス」をご参照ください。

1 au災害対策メニューで[災害用伝言板]

画面の指示に従って、登録／確認を行ってください。

memo

◎ 安否情報の登録を行うには、Eメールアドレス（～ezweb.ne.jp）が必要です。あらかじめ、Eメールアドレスを設定しておいてください。Eメールアドレスの設定について、詳しくは同梱の『設定ガイド』をご参照ください。
◎ 無線LAN（Wi-Fi®）接続中は、削除および安否お知らせメールの設定変更はご利用いただけません。

◎ 当社は、本サービスの品質を保証するものではありません。本サービスへのアクセスの集中や設備障害に伴う安否情報の登録にかかわる不具合、安否情報の破損、滅失などによる損害または登録された安否情報に起因する損害につきましては原因の如何によらず、一切の責任を負いかねます点、ご了解のうえご利用ください。

緊急速報メールを利用する

緊急速報メールとは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定エリアのauの端末に一斉にお知らせするサービスです。

※お買い上げ時は、緊急速報メール（緊急地震速報および災害・避難情報）の[受信設定]は[受信する]に設定されています。津波警報の受信設定は、災害・避難情報の設定にてご利用いただけます。

緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。津波警報を受信した時は、直ちに海岸から離れ、高台や頑丈な高いビルなど安全な場所に避難してください。

1 au災害対策メニューで[緊急速報メール]

受信ボックスが表示されます。
確認したいメールを選択するとメールの詳細を確認できます。

memo

◎ 緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
※緊急地震速報の場合は、警報音と音声（「地震です」）で通知します。
◎ 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。

◎ 地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎ 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎ 津波警報とは、気象庁から配信される大津波警報・津波警報を、対象沿岸を含む地域へお知らせするものです。
◎ 災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。
◎ 日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
◎ 緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。
◎ 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎ 気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/
◎ 電源を切っているときは、緊急速報メールを受信できません。
◎ SMS／Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中であったり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
◎ 受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
◎ テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎ お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。

災害用音声お届けサービスを利用する

災害用音声お届けサービスとは、大規模災害時にauの端末で音声を録音し、安否を届けたい方へ音声メッセージとしてお届けするサービスです。

1 au災害対策メニューで[災害用音声お届けサービス]

災害用音声お届けサービス画面が表示されます。

■ 音声を送る（送信）

1 災害用音声お届けサービス画面で[声をお届け]→[①お届け先を選択]※→[②お届けしたい声を録音]

※お届け先は、連絡帳からも選択可能です。

■ 音声を受け取る（受信）

音声メッセージが届いたことが、ポップアップ画面、もしくは、SMSで通知されます。音声メッセージを受信（ダウンロード）し、再生することで、聞くことができます。

- 受け取る相手が災害用音声お届けサービスに対応したau災害対策アプリを立ち上げていないスマートフォンや、au携帯電話の場合、SMSでお知らせします。
- SMSで通知された場合、au災害対策アプリに情報は保存されません。

memo

◎ Wi-Fi®でのご利用には、LTEネットワークにて初期設定が必要になります。

◎ 音声メッセージは最大30秒の録音が可能です。

◎ auの端末間、および他社携帯電話・PHSと相互にやりとりが可能です。

◎ メディアの音量を小さくしている、もしくはマナーモードに設定している場合、音声を聞き取れない場合があります。
◎ 本体（メモリ）に空き容量がない場合は、音声メッセージが保存・再生できない場合があります。
◎ 音声メッセージの受信に対応していない端末があります。詳しくはauホームページをご覧ください。

災害情報／義援金サイトを利用する

自治体が配信した災害・避難情報の履歴や、災害情報ポータル、義援金サイトなどを確認できます。

1 au災害対策メニューで[災害情報／義援金サイト]

確認したい項目を選択してください。

付録

周辺機器のご紹介

■ 共通ACアダプタ03(0301PQA)(別売)
　共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA)(別売)
　共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA)(別売)
　共通ACアダプタ03 ピンク(0301PPA)(別売)
　共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA)(別売)
　共通ACアダプタ05(0501PWA)(別売)

■ 共通DCアダプタ03(0301PEA)(別売)

■ ポータブル充電器02(0301PFA)(別売)

■ microUSBケーブル01(0301HVA)(別売)

memo

◎ 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(http://www.au.kddi.com/)にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。

◎ 本製品は、ASYNC／FAX通信は非対応です。

◎ 上記の周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。在庫状況によってはご購入いただけない場合があります。
http://auonlineshop.kddi.com/

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

症状	チェックする箇所	参照先
電源が入らない	• 内蔵電池は充電されていますか？ • ⏻ を2秒以上押していますか？	P.49 P.52
充電ができない	• 指定の充電用機器は正しく取り付けられていますか？	P.50
電池を利用できる時間が短い	• 十分に充電されていますか？ • 内蔵電池が寿命となっていませんか？ • [ ]（圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？ • 使用していないアプリや機能が起動していませんか？	P.49 P.31
タッチパネルで意図した通りに操作できない	• 手袋などをしたままで操作していませんか？ • 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？ • ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼っていませんか？	P.55
キー／タッチパネルの操作ができない	• 画面ロックが設定されていませんか？ • 本製品を再起動してみてください。	P.54 P.52
画面をタップしたとき／キーを押したときの画面の反応が遅い	• 本製品に大量のデータが保存されているときや、本製品とmicroSDカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。	―
［SIMカードが挿入されていません］などと表示される	• au Micro IC Card (LTE)が挿入されていますか？	P.44

症状	チェックする箇所	参照先
画面照明が暗い	• [画面の明るさ]が暗く設定されていませんか？	P.63
microSDカードを認識しない	• microSDカードは正しく取り付けられていますか？ • microSDカードのマウントが解除されていませんか？	P.47
ディスプレイの照明がすぐに消える	• 一定時間操作しなかったときは、電池残量を節約するために自動的に画面の表示が消えます(スリープモード)。	P.53

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauのホームページ、auお客さまサポートでご案内しております。
http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair

ソフトウェアを更新する

■ ご利用上の注意

- ソフトウェア更新時のデータのダウンロードには、無線LAN(Wi-Fi®)機能、およびパケット通信が使用できます。
- パケット通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター(157／通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。

- ソフトウェア更新には、時間がかかる場合があります。更新が完了するまで、本製品は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合があります）。ソフトウェア更新前に本製品に登録されたデータはそのまま残りますが、本製品の状態（故障など）により、データが失われる可能性がありますのであらかじめご了承願います。
- ソフトウェア更新中は絶対に電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。

ソフトウェアを更新する

1 ホーム画面で[⚙]→[端末情報]

2 [システム更新]

3 [アップデートを確認]

システム更新を促すメッセージが表示された場合は、操作 4 に進んでください。

4 メッセージの内容を確認→[はい]

システム更新のダウンロードが始まり、完了するとメッセージが表示されます。

5 メッセージの内容を確認→[インストール]

システム更新のインストールが始まり、成功するとメッセージが表示されます。

6 [OK]

memo

無線LAN(Wi-Fi®)接続時に自動的に更新をダウンロードする場合は、[システム更新]画面で[⁝]→[Wi-Fiから自動ダウンロード]にチェックを付けます。

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■ 補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 安心ケータイサポートプラスLTEについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラスLTE」をご用意しています（月額380円、税抜）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

◎ ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
◎ auの端末を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスLTEの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎ 機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「安心ケータイサポートプラス」・「安心ケータイサポートプラスLTE」は自動的に退会となります。
◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au Micro IC Card (LTE)について

au Micro IC Card (LTE)は、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■ アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて)

一般電話からは	フリーコール **0077－7－113**(通話料無料)
au電話からは	局番なしの**113**(通話料無料)
受付時間	24時間(年中無休)

安心ケータイサポートセンター(紛失・盗難・故障について)

一般電話／au電話からは	フリーコール **0120-925-919**(通話料無料)
受付時間	9:00～21:00(年中無休)

オンライン修理受付（24時間受付）

※パソコン、スマートフォンからのみ受付可能
https://cs.kddi.com/support/n_login.html

memo

◎インターネット受付でのお申し込みは、「破損」「水濡れ」「盗難」「紛失」の場合が対象となります。自然故障（破損、水濡れなどの原因ではないが電源が入らない、画面が動かないなど）の場合は、問診が必要なためお電話での受付となります。

◎インターネットでのお申し込みには、メールアドレスが必要です。

■ auアフターサービスの内容について

■ 交換用携帯電話機お届けサービス

サービス内容		安心ケータイサポートプラスLTE	
		会員	非会員
自然故障	1年目	無料	補償なし
	2年目以降	お客様負担額 1回目：5,000円 2回目：8,000円	
部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失			

※金額はすべて税抜

■ 預かり修理

サービス内容		安心ケータイサポートプラスLTE	
		会員	非会員
自然故障	1年目	無料	無料
	2年目以降	無料(3年保証)	実費負担
部分破損		お客様負担額 上限5,000円	
水濡れ、全損		お客様負担額 10,000円	
盗難、紛失		補償なし	補償なし (機種変更対応)

※金額はすべて税抜

memo

交換用携帯電話機お届けサービス

◎ auの端末がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用端末(同一機種・同一色)をお届けします。故障した今までお使いのauの端末は、交換用端末がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。

◎ 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。
※詳細はauホームページでご確認ください。

預かり修理

◎ お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

利用できるデータの種類

本製品は、次のファイル形式の表示・再生に対応しています。

データ	ファイル形式
音	AAC LC(.3gp、.mp4、.m4a、.aac、.ts)、HE-AACv1(AAC+)(.3gp、.mp4、.m4a、.aac、.ts)、HE-AACv2(enhanced AAC+)(.3gp、.mp4、.m4a、.aac、.ts)、AAC ELD(Enhanced Low Delay AAC)(.3gp、.mp4、.m4a、.aac、.ts)、AMR-NB(.3gp)、AMR-WB(.3gp)、FLAC(.flac)、MIDI(.mid、.xmf、.mxmf、.rtttl、.rtx、.ota、.imy)、MP3(.mp3)、PCM/WAVE(.wav)、Vorbis(.ogg、.MKV)
静止画	JPEG(.jpg)、GIF(.gif)、PNG(.png)、BMP(.bmp)、WEBP(.webp)
動画	H.263(.3gp、.mp4)、H.264 AVC(.3gp、.mp4、.ts)、MPEG-4(.3gp)、VP8(.webm、.mkv)

主な仕様

■ 本体

ディスプレイ		約8インチ、最大約1,677万色、IPS 1,920×1,200ドット(WUXGA)
質量		約301g
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約123mm×213mm×7.7mm(最厚部 約8.2mm)
メモリ(内蔵)		ROM:約16GB RAM:約2GB
連続待受時間	国内	約590時間(4G(LTE)使用時)
	海外	約470時間(3G使用時) 約420時間(4G(LTE)使用時)
連続テザリング時間※1		約470分(WAN側4G(LTE))
Wi-Fi®テザリング最大接続数		8台
充電時間	ACアダプタ(付属品)使用時	約240分
	共通DCアダプタ03(別売)使用時	約480分
カメラ	撮像素子	CMOS
	有効画素数	メインカメラ:約500万画素 インカメラ:約120万画素
無線LAN(Wi-Fi®)機能		IEEE802.11a/b/g/n(2.4GHz/5GHz)/ac準拠

Bluetooth®機能	通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.4.0準拠
	出力	Bluetooth®標準規格Power Class 1
	通信距離※2	見通しの良い状態で10m以内
	対応Bluetooth®プロファイル※3	SPP(Serial Port Profile)Ver.1.1 A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) Ver.1.2 AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) Ver.1.3 HID(Human Interface Device Profile) Ver.1.1 HSP(Headset Profile) Ver.1.2 OPP(Object Push Profile) Ver.1.1 PAN(Personal Area Networking Profile) Ver.1 PBAP(Phone Book Access Profile) Ver.1.1
	使用周波数帯	2.4GHz帯

※1 連続テザリング時間は、無線LAN(Wi-Fi®)機能対応のクライアント(パソコンなど)を1台接続している場合の時間です。
※2 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※3 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。

memo

◎ 連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での目安です。充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■ USB ACアダプタセット(付属品)

ACアダプタ	入力	AC100～240V、50/60Hz
	出力	DC5.2V、1.35A
	サイズ(幅×高さ×奥行き)	約27.5mm×38mm×38mm
microUSBケーブル	使用コネクタ	USB Aタイプ、microUSB Bタイプ
	ケーブル長さ	約0.9m(コネクタ差込部分含まず)

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

アプリ一覧

本製品には次のアプリが搭載されています。

アプリ名	概要
朝日新聞	朝日新聞の電子版「朝日新聞デジタル」は事件・事故から政治、経済、スポーツなど最新ニュースはもちろん、新聞紙面を閲覧できる紙面ビューアーや、好きな記事を保存できるスクラップブック、記事検索機能などをそなえた、便利なニュースサービスです。
アニメパス	アニメ動画見放題サービスです。人気のアニメや懐かしアニメなどさまざまなアニメを楽しむことができます。
安心アクセス	お子さまがauの端末を安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリのご利用を制限するフィルタリングアプリです。

アプリ名	概要
うたパス	CMで流れるあの曲からアニソン、ジャズ、懐かしのヒット曲まで100万曲以上。 150以上の多彩なチャンネル・プログラムから選んで音楽を楽しむ月額制のラジオ型音楽サービスです。
音楽	音楽を再生します。
音声検索	Google音声検索を利用できます。
音声レコーダ	音声を録音できます。
カメラ	静止画や動画を撮影できます。
カレンダー	カレンダーを確認したり、予定を管理できます。
ギャラリー	カメラで撮影した静止画や動画、スクリーンショットの共有や一覧表示、画像の編集などの操作ができます。
クイックメモ	メモを作成できます。他のアプリと共有することもできます。
グノシー for au	今日の話題を5分でまとめ読み！！サクサク使えて、すっきり読める！最新ニュースからやわらかコラムまで幅広くカバーできるニュースアプリです。
ゲームギフト	大人気ゲームのアイテム無料配信を中心に、攻略情報や新作ゲーム事前登録情報など、さまざまなお得（ギフト）を提供するアプリです。
写真	写真や動画を閲覧できます。Google+にログインして、バックアップすることもできます。
省電力設定	省電力設定を切り替えたり、消費電力を確認できます。
スクリーンショットシェア	表示中の画面を、簡単な操作で撮影、保存することができます。 撮影したスクリーンショットにスタンプを押したり編集して、Facebook・TwitterなどのSNSやEメールで友達と共有できます。

アプリ名	概要
設定	本製品の各種設定を行います。
セットアップウィザード	本製品の初期設定(ネットワーク接続、アカウント設定、日時設定など)を行います。
ダウンロード	ブラウザからダウンロードした画像などを閲覧できます。
天候	現在地や他の地域の天気を表示します。
電卓	加算、減算、乗算、除算などの基本的な計算を行います。
時計	世界時計、アラーム、ストップウォッチ、タイマーとして利用できます。
ドライブ	Googleドライブに保存したファイルを閲覧・編集できます。
取扱説明書	本製品の操作方法や設定方法を確認できます。
ナビウォーク	乗物・徒歩を組み合わせた最適なルートをナビゲーションするアプリです。
バーコードリーダー	バーコードリーダー「アイコニット」は、QRコードやJANコードを読み取るだけで、動画・音声・画像・テキストなどのさまざまなアクションがタブレットならではのクオリティで再生されます。
ハングアウト	写真や絵文字、動画などを使ってチャットができます。
ビデオパス	幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品がお楽しみいただけるアプリです。
ファイルマネージャー	内部ストレージおよび外部ストレージ内のデータを管理できます。
ブックパス	コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。
ブラウザ	Webページを閲覧できます。

アプリ名	概要
マップ	現在地の表示／他の場所の検索／経路の検索などが行えます。
ミラー	インカメラを起動し、ディスプレイを鏡として利用できます。
メール	PCメール（複数のアカウントを使用可）を利用できます。
モバオク	安心のau公式オークションサービス。要らなくなったモノを簡単に売れ、なかなか売っていないモノを購入できます。 Copyright 2014 KDDI CORPORATION.
やることリスト	タスクを登録して管理できます。
リモートサポート	タブレットの操作で困ったとき、お客様のタブレットの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。
連絡帳	電話番号やメールアドレスなどを登録して利用できます。
au Cloud	端末に保存されている写真・動画やEメールをau Cloudにアップロードするアプリです。 アップロードした写真・動画は、簡単な操作で見ることができます。 また、Wi-Fi®接続中は写真・動画を自動でアップロードできます。
au ID 設定	au IDを設定します。
au Market	auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroidアプリをインストールできます。
au WALLET	au WALLETカードをより便利に使いこなすためのアプリです。カードへのチャージのほか、カード残高・ポイント残高・特典の確認などを、タブレットに最適化した画面でご利用いただけます。

アプリ名	概要
au Wi-Fi接続ツール	ご自宅にてHOME SPOT CUBE等のWi-Fi®親機と簡単に接続できます。外出先ではすべてのau Wi-Fi SPOTがご利用いただけるようになります。スポット検索も可能です。
auお客さまサポート	auの端末の契約内容や月々のご利用状況などを簡単に確認できるほか、auお客さまサポートウェブサイトへアクセスして、料金プランやオプションサービスなどの申込変更手続きができます。
auかんたん設定	auかんたん設定は、auの便利な機能やサービスをご利用いただくための設定をサポートする設定アプリです。
au災害対策	災害用伝言板や緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報）、災害用音声お届けサービス、災害情報／義援金サイトを利用することができます。
auショッピングモール	日用品・スマートフォングッズ・グルメ・ファッションなど、お買いものが楽しめるau公式のショッピングアプリです。
auスマートパス	月額372円（税抜）でアプリが取り放題！その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なタブレットライフが楽しめるサービスです。
auバックアップアプリ	お客様のタブレットに保存しているさまざまなデータをmicroSDカードにバックアップ／復元できるアプリです。自動バックアップ機能では、お客様が設定した曜日、時間にバックアップを自動実行します。
AudioWizard	用途に合ったサウンドエフェクトに変更できます。
Chrome	Google Chromeでインターネットに接続します。
Eメール	Eメール（@ezweb.ne.jp）のアドレスを利用してメールの送受信ができます。

アプリ名	概要
Facebook	友達の近況チェックや写真のアップロード、知り合いとのメッセージのやりとりができる無料のコミュニケーションアプリです。
Friends Note	Friends Noteはauの端末からのアドレス帳移行やサーバーへのバックアップもできる安心・便利なアドレス帳です。また、Facebook・TwitterなどのSNSの友人をアドレス帳で一元管理できます。
GLOBAL PASSPORT	海外でご利用の際、渡航先に応じて、適用される利用料金、ご利用設定方法などをチェックできるアプリです。
Gmail	Gmail(@gmail.com)を利用できます。
Google	本製品内やウェブ上の検索を行います。
Google+	Googleが提供するSNSのクライアントアプリであるGoogle＋を起動します。
Google設定	Googleアプリに関する設定をします。
LISMO	音楽を再生したり、最新の音楽情報を調べたりできます。また、楽曲の試聴・購入も可能なアプリです。
NFCタグリーダー	NFCタグの読み込み／データ書き込みを実行するアプリです。またデータ読み取り後、その情報に応じた動作をします。
Omletチャット	無料のチャットアプリです。チャットでやりとりするテキスト、写真、動画などのコンテンツの保管場所を自分で選択でき、プライバシーを確保することができます。
Origami	話題のブランドやショップをフォローして最新情報を入手したり、気に入ったアイテムを購入できるショッピングアプリです。
Party Link	近くの無線LAN(Wi-Fi®)対応端末とグループを作成し、撮影した写真を自動的に共有できます。

アプリ名	概要
PC Link	本製品とパソコンをUSB接続し、パソコンのディスプレイに本製品の画面を映したり、パソコンのキーボードとマウスで操作することができます。
Play ゲーム	Google Playからゲームをダウンロードできます。
Play ニューススタンド	簡単な操作で最新のニュースを読むことができます。
Playストア	新しいアプリをダウンロード／購入します。
Playブックス	Google Playから書籍をダウンロードして読むことができます。
Playミュージック	内部ストレージおよび外部ストレージ内に保存した音楽を再生します。
Playムービー	Google Playの映画をレンタルしたり、本製品に保存した動画を再生したりできます。
Remote Link	本製品をWindowsのパソコンとBluetooth®で接続し、リモートタッチパッドやキーボードとして使用したり、PowerPointやWindows Media Playerの操作ができます。
Share Link	動画、写真、音楽、連絡先などのファイルを、本製品と他の無線LAN（Wi-Fi®）対応端末を直接接続して共有できます。
SMS	SMSの送受信ができます。
Splendid	ディスプレイの色調整を行うことができます。
Story	写真を使ってアルバムを作成し、共有できます。
SuperNote	手書きまたはキーボードで文字を入力したり、画像、音声、動画を挿入したりしてノートを作成できます。

アプリ名	概要
TOLOTフォトブック	写真を選択するだけで、フォトブックを作成／注文できるアプリです。 こどもの成長、結婚式、旅行の思い出をデジタルだけではなく、実際の商品として残すことができます。 © 2011-2014 TOLOT Inc. All Rights Reserved.
WebStorage	写真、音楽、動画などのファイルをインターネット上のクラウドスペースにアップロードし、パソコンやスマートフォン、タブレットなど、お使いのすべてのデバイスで同期することができます。
What's Next	天気、カレンダー、メールなどのアプリの情報を統合して通知します。大切な相手からのメールが未読であることを知らせたり、次の予定や天気予報を知らせます。
YouTube	YouTubeで動画を再生します。

memo

◎アプリによっては、初回起動時にダウンロードが必要なものがあります。

◎データの初期化を行っても、本製品お買い上げ時にインストールされているアプリは削除されません。

設定メニュー一覧

ホーム画面で[ ]をタップすると、本製品の各種機能を設定、管理できる設定メニューが表示されます。

項目	設定内容
Wi-Fi	無線LAN(Wi-Fi®)機能の設定を行います。
Bluetooth	Bluetooth®機能の設定を行います。

項目		設定内容
データ使用量		モバイルネットワーク経由のデータ通信（モバイルデータ）に関する設定を行います。また、各アプリのデータ使用量を確認できます。
その他...	機内モード	機内モードのオン／オフを設定します。
	デフォルトのSMSアプリ	デフォルトで使用するSMSアプリを設定します。
	Reader/Writer, P2P	NFC機能のオン／オフを設定します。
	Android Beam	Android Beam機能のオン／オフを設定します。NFCを利用して、データの送受信を行います。
	テザリング	テザリングの設定を行います。
	VPN	VPNの設定を行います。
	モバイルネットワーク	モバイルネットワーク経由のデータ通信のオン／オフや接続先ネットワークを設定します。また、データローミングのオン／オフを設定します。
	デジタルメディアサーバー	デジタルメディアサーバーの設定を行います。
	PlayTo	無線LAN（Wi-Fi®）接続を使って外部機器と接続し、本製品の写真や動画などをその機器で再生できます。
	データローミング	ローミングエリアの設定を行います。

項目	設定内容
音	音量設定、通知音の選択、タッチ操作音・画面ロック音の設定などを行います。
ディスプレイ	画面の明るさ、画面の自動回転、スリープ、壁紙など、ディスプレイ表示に関する設定を行います。
ストレージ	内部ストレージやmicroSDカードの空き容量などを確認できます。また、microSDカードのマウント／アンマウントを行います。
電池	電池残量や電池使用項目を表示します。
アプリ	アプリを管理します。
電力管理	省電力設定を行います。また、電力使用状況を確認できます。
ASUSカスタマイズ設定	デュアル画面、スクリーンショット、クイック設定、アプリのインストールに関する設定を行います。
タップ&ペイ	NFC機能を利用した決済機能です。対応店舗にて本製品の画面をタッチして支払いができます。
位置情報	位置情報に関する設定を行います。
セキュリティ	タブレットの暗号化、au Micro IC Card (LTE)のロック設定、アプリインストール時の設定、認証情報の管理など、セキュリティに関する設定を行います。
ロックスクリーン	画面ロックのオン／オフおよび解除方法、ロック画面についての設定を行います。
言語と入力	表示言語の設定や文字入力関連の設定、音声検索やテキスト読み上げの設定を行います。
バックアップとリセット	本製品の設定のバックアップについて設定したり、本製品を初期化したりできます。
アカウント	オンラインサービスのアカウント管理や同期に関する設定を行います。[アカウントを追加]からアカウントを追加することができます。

項目	設定内容
日付と時刻	日付と時刻の表示形式やタイムゾーンを設定します。
ユーザー補助	ユーザーの操作に音で反応するサービスを有効にしたり、字幕や拡大操作などの設定を行います。
印刷	クラウドプリントの設定を行います。
端末情報	本製品の電池やネットワークなどの状態やバージョン情報を確認したり、ソフトウェアを更新します。

データ通信端末の比吸収率(SAR)について

この機種AST21は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、本データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。このデータ通信端末を本取扱説明書に記述する通常使用の場合のSARの最大値は0.511W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状

態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、データ通信端末の出力は小さくなります。

通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

（**http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm**）

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ：
  http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
- 一般社団法人電波産業会のホームページ：
  http://www.arib-emf.org/index02.html
- auのホームページ：
  http://www.au.kddi.com/

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

FCC Notice

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment causes harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by doing one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user‘s authority to operate the equipment.

The antenna(s) used for this transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

FCC RF Exposure Information

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The exposure standard employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the EUT transmitting at the specified power level in different channels. The highest SAR value for the device as reported to the FCC is 1.23 W/kg when placed next to the body.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of www.fcc.gov/oet/ea/fccid after searching on FCC ID: MSQAST21.

EC Declaration of Conformity

This product is compliant with the regulations of the R&TTE Directive 1999/5/EC. The Declaration of Conformity can be downloaded from http://support.asus.com.

CE Mark Warning

CE2200 (!)

■ CE marking for devices with wireless LAN/Bluetooth

This equipment complies with the requirements of Directive 1999/5/EC of the European Parliament and Commission from 9 March, 1999 governing Radio and Telecommunications Equipment and mutual recognition of conformity.

The highest CE SAR value for the device is 0.582 W/kg.

This equipment may be operated in:

AT	BE	BG	CH	CY	CZ	DE	DK
EE	ES	FI	FR	GB	GR	HU	IE
IT	IS	LI	LT	LU	LV	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SE	SI	SK	TR

CE RF Exposure Information

This device meets the EU requirements (1999/519/EC) on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields by way of health protection.

The limits are part of extensive recommendations for the protection of the general public. These recommendations have been developed and checked by independent scientific organizations through regular and thorough evaluations of scientific studies. The unit of measurement for the European Council's recommended limit for mobile devices is the "Specific Absorption Rate" (SAR), and the SAR limit is 2.0 W/kg averaged over 10 gram of body tissue. It meets the requirements of

the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP).

For next-to-body operation, this device has been tested and meets the ICNRP exposure guidelines and the European Standard EN 62209-2 and EN 50566. SAR is measured with the device directly contacted to the body while transmitting at the highest certified output power level in all frequency bands of the mobile device.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

■ 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- microSD™はSD Card Associationの商標です。
- BluetoothはBluetooth SIG, Inc. USAの登録商標です。
- Bluetooth® smart readyワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG. Inc.が所有する登録商標であり、ASUSTeK Computer Inc.は、これら商標を使用する許可を受けています。
- Wi-Fi Certified®とそのロゴは、Wi-Fi Alliance®の登録商標または商標です。
- Wi-FiおよびWi-Fiロゴは、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

- Microsoft®、Windows®、PowerPoint®およびWindows Media®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- TwitterはTwitter, Inc.の登録商標です。
- FacebookはFacebook, Inc.の登録商標です。
- Google、Google ロゴ、Google 検索、Google 検索 ロゴ、Google 検索ボックス、Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Google Play ゲーム、Google Play ゲーム ロゴ、Google Play ニューススタンド、Google Play ニューススタンド ロゴ、Google Play ストア、Google Play ストア ロゴ、Google Play ブックス、Google Play ブックス ロゴ、Google Play ミュージック、Google Play ミュージック ロゴ、Google Play ムービー& TV、Google Play ムービー& TV ロゴ、Google 設定、Google 設定 ロゴ、Google+、Google+ ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、ハングアウト、ハングアウト ロゴ、Chrome、Chrome ロゴ、Google 音声検索、Google 音声検索 ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、Google Now、写真、写真 ロゴ、Facelock、Google テキスト読み上げエンジン、YouTube、YouTube ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- 本製品には、絵文字画像として株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。
- FSKARENは、富士ソフトの登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

• その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ OpenSSL License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (**http://www.openssl.org/**)
THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.
This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)
THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY

AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

■ その他

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。
  http://www.mpegla.comをご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii)VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および/またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLC.から入手できる可能性があります。
  http://www.mpegla.comをご参照ください。

MEMO

第1版からの訂正事項

お客様各位

このたびは、ASUS MeMO Pad™ 8 AST21をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ASUS MeMO Pad™ 8 AST21 取扱説明書 第1版の記載内容に誤りがございましたので、お詫び申し上げますと共に、以下の内容を訂正させていただきます。
なお、取扱説明書 第2版では、正しい内容が記載されています。

■【訂正箇所】該当ページ：8、「目次」の「知的財産権について」の参照先

誤	正
知的財産権について............102	**知的財産権について............103**

■【訂正箇所】該当ページ：P.51、「USB ACアダプタセット（付属品）を使って充電する」のmemo 2項目目

誤	正
◎本製品とパソコンをUSB ACアダプタセット（付属品）のmicroUSBケーブルまたはmicroUSBケーブル01（別売）で接続しても充電ができます。パソコン上にソフトウェアのインストール画面や新しいハードウェアの検索画面が表示された場合は、スキップするかキャンセルしてください。	◎本製品とパソコンをUSB ACアダプタセット（付属品）のmicroUSBケーブルまたはmicroUSBケーブル01（別売）で接続しても充電ができます。本製品の電源が切れているときまたは本製品がスリープモードのときに充電されます。パソコン上にソフトウェアのインストール画面や新しいハードウェアの検索画面が表示された場合は、スキップするかキャンセルしてください。

■【訂正箇所】該当ページ:P.54、「画面ロックを解除する」操作1の画面下部表記

誤	正
画面をスワイプし、ロックを解除する	画面をスワイプすると、ロックを解除できます

■【訂正箇所】該当ページ:P.79、「ソフトウェアを更新する」操作3の補足文

誤	正
[システムは最新の状態です。]と表示された場合は、更新が必要ありません。	記載削除

■【訂正箇所】該当ページ:P.96、「設定メニュー一覧」「電力管理」の設定内容

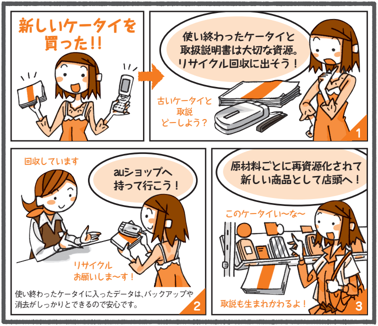
誤	正
省電力設定を行います。また、消費電力表を確認できます。	省電力設定を行います。また、電力使用状況を確認できます。

以上

ご不要になったケータイや取扱説明書は お近くのauショップへ

大切な地球のために、
一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。
ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。
ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。



ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/mobile/recycle

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金・操作方法について(通話料無料)

受付時間　9:00 ～ 20:00(年中無休)

一般電話からは	au電話からは
0077-7-111	局番なしの157番

Pressing "zero" will connect you to an operator,
after calling "157" on your au cellphone.

紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて(通話料無料)

受付時間　24時間(年中無休)

一般電話からは	au電話からは
0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。(無料)

0120-977-033(沖縄を除く地域)

0120-977-699(沖縄)

安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について(通話料無料)

受付時間　9:00 ～ 21:00(年中無休)

一般電話／ au電話から

0120-925-919

取扱説明書リサイクルにご協力ください。

KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した紙資源を、製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

有害サイトから
子供を守る!

2014 年 8 月第 2 版

発売元:KDDI(株)･沖縄セルラー電話(株)
輸入元:ASUS JAPAN株式会社
製造元:ASUSTeK Computer Inc.